



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2008. 11 月号

平塚市博物館
第100回記念特別展

「金目川の博物誌」

シンポジウム「金目川を語る」開催！

予告!

11月16日(日)午後1時30分～4時30分



イブニング・ミュージアム ミニ講演会での明石館長の講義

10月後半に五夜連続で実施したミニ講演会“金目川特集”は、夜間にもかかわらず連日30～40名もの参加者で大盛況でした。講演が終了しても質疑応答が途切れることなく続き、さながらプレ・シンポジウムのようなものでした。

さて、11月16日(日)に、特別展のメイン行事、シンポジウム「金目川を語る」を開催します。前半は4名のパネリストによる個別報告、後半は7名によるシンポジウムを行います。会場からの積極的なご発言をお待ちしています。参加は自由ですが、席に限りがあるため、お早めのご来場をお勧めします。

■会場：講堂／参加：自由

■内容

①個別報告(1時30分～3時)

森慎一(地質担当学芸員)・早田旅人(歴史担当学芸員)・柳川勝正氏(金目エコミュージアム副会長・歴史文化部会長)・柳川三郎氏(金目川水系流域ネットワーク・リーダー)

②シンポジウム(3時10分～4時30分)

上記パネリストに加え、明石新(館長兼考古担当学芸員)、浜野達也(民俗担当学芸員)、松本典子(生物担当学芸員)の7名。内容は、「金目川の河道変遷」、「金目川の治水と利水」、「金目川の自然環境」の3テーマで進行します。

☆第100回記念特別展「金目川の博物誌」の展示内容の紹介(2)☆

IV～VI章(後半部分)

IV 稲作の川

金目川水系の流域は県下一の米どころです。この広い水田を潤しているのが、金目川水系の水です。金目川には、数カ所の取水堰が設置され、川から用水路へ取水し、用水路から水田へ、水田から排水路へ、そして再び川へと、微妙な高低差を利用して水を送っています。雨が降らないと水不足になり、かつてはしばしば水争いが起きました。今も夏には金目川の水が流れなくなるほど、農業用水として利用しつくされています。この章では、絵図や写真により、水利をめぐる歴史と民俗を紹介しています。



土屋橋下堰のセギアゲ (平川直之氏撮影)

V 川と信仰

生活に欠かせない水。人々は川や水の恵みに感謝し、一方で川の氾濫をおそれ、古代から水辺での祭祀を行ってきました。川のほとりや池には水神様や弁天様を祀り、水が涸れないように、また洪水が起きないように祈願しました。水不足は農家にとって死活問題です。日照りが続くと、すぐる思いで雨乞いの儀礼を行いました。雨乞いには、大山の滝へ水をもらいに行くなど様々な方法がとられました。

この章では、古代の祭祀遺物と、水神、雨乞い、伝説にちなむ写真を展示しています。



金目川の水害で亡くなった人の
供養とも伝える南原の舟地藏

VI 川の自然

金目川の土手からは大山と丹沢連山、水田の向こうに富士山を眺めることができ、四季折々の自然が楽しめます。川に下りると、さまざまな生き物に出会えます。夏はアユ釣りの人もよく見かけます。しかし、環境の変化に適應できず、生息地が狭められている種も少なくありません。水系の各河川では、住民有志が川の環境浄化に取り組んでおり、少しずつきれいな川が戻ってきています。

この章では、川原石や石の利用、水辺の昆虫や植物、漁具などを展示し、川と人とのかかわりを振り返ります。



コサギ (岡根武彦氏撮影)

* 金目川水系流域ネットワークなどの展示

廊下では市民グループの活動の様子などを紹介しています。金目川水系流域ネットワークは、東海大学と連携して河川の環境調査や観察会を行っている団体で、川の水温調査やアユの生息調査など、きめの細かい観察調査の成果を展示しています。また、県の湘南地域県政総合センターによる“県民との協働による湘南里川づくり”の活動紹介と、広川の篁島義一さんが描いた金目川の絵を展示しています。



金目川水系流域ネットワークによる
生き物観察会の様子

寄贈品コーナー「万田貝塚展Ⅱ」

期間：11月1日～11月30日まで

万田貝塚は大正14年（1925）に一部調査され、砂礫層上位の土器群と下位にある貝層中の土器群とは形態的な差異があると指摘されました。平成17・18年の調査成果により、その具体的な内容が明らかにされました。

今回は砂礫層上位の土器群（中期・後期）や石器等を展示しました。万田貝塚に近接した万田熊ノ台遺跡（中・後期の遺跡）でも同時期の土器が出土していることから、この二つの遺跡は互いに密接な繋がりがあったと考えます。残念ながら、二つの遺跡では住居跡等は確認されていませんが、周辺に存在するものと考えています。

今回の展示で、海辺に面した万田貝塚の暮らしの一端を紹介することによって、縄文の社会と現在の社会とがどのように繋がり、どのように変化してきたかを考え、今日の社会状況を見直すきっかけになれば幸いです。



平成17・18年度に調査された万田貝塚遺跡

☆☆ 今月のプラネタリウム ☆☆

「フリーストーク・プラネタリウム」

11月8日（土）～11月30日（日）
毎週土・日曜日 午前11時、午後2時開始！
観覧料100円（中学生以下無料です）



接近した月・木星・金星（2004年11月）

今月のプラネタリウムはすっかり恒例になった「フリーストーク」。プログラムのないプラネタリウムです。

今夜見られる流星群、人工衛星など、長期間では取り上げにくい話題や、最近の天文関連ニュースの解説、さらに十五夜、秋分などその日に即した話題等々、投影を担当する学芸員がその日のテーマを自由に決めて、ご案内するものです。

これといった天文現象が見当たらない日は、今夜ひと晩、夕方から朝まで、展開して行く星空をゆっくり全部紹介したり、星座探し大特訓などという内容だったこともあります。

専門の学芸員による生解説だからできるこの企画、いったい何の話が飛び出すのか、始まる直前まで少しドキドキ、実はハラハラ？楽しみながらお待ちくださいませ。

1	土	☆プラネタリウム「11月の星空ナビ」	プラネ
		☆寄贈品コーナー「万田貝塚」～11/30	展示室1F
		○金目川を歩く2	屋外
2	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂
		水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
		○石仏見学会「金田の石仏めぐり」	屋外
5	水	展示解説ボランティアの会	特別研究室
7	金	古文書講読会	講堂
8	土	☆プラネタリウム「フリートーク」～11/30	プラネ
		○金目川を歩く3	屋外
		○考古学入門講座2	講堂
		漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
9	日	古代生活実験室	科学室
		相模川の生い立ちを探る会	愛川町
		◎特別展展示解説(考古部門)	特別展示室
13	木	石仏を調べる会	特別研究室
14	金	古文書講読会	講堂
15	土	○遺跡を歩く会	屋外
		○体験学習「簡易プラネタリウムを作ろう」	講堂
		地質調査会	科学室
16	日	◎ろばたばなし	展示室民家
		◎シンポジウム「金目川を語る」	講堂
19	水	民俗探訪会	特別研究室
20	木	裏打ちの会	科学室
		展示解説ボランティアの会	特別研究室
21	金	古文書講読会	講堂
22	土	○金目川を歩く4	屋外
		星まつりを調べる会	屋外
		地域史研究ゼミ	特別研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
23	日	◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
27	木	石仏を調べる会	特別研究室
		古文書講読会	講堂
28	金	◎星を見る会	屋上・科学室
		天体観察会	屋上・科学室
		地質調査会	屋外
29	土	天体観察会	屋上・科学室
		○考古学入門講座3	講堂
30	日	祭囃子研究会	講堂

3	水	☆寄贈品コーナー「平塚海岸のウミガメ」 ～12月25日まで	展示室1F
4	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
5	金	古文書講読会	講堂
6	土	☆プラネタリウム「12月の星空ナビ」	プラネ
		☆プラネタリウム「2009年の天文現象」 ～1月27日まで	プラネ
		漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
7	日	地質調査会	屋外
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
11	木	石仏を調べる会	特別研究室
12	金	古文書講読会	講堂
13	土	古代生活実験室	科学室
		星まつりを調べる会	特別研究室
		地質調査会	特別研究室
14	日	水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
		○体験学習「お飾りを作ろう」	講堂
17	水	民俗探訪会	特別研究室
		裏打ちの会	科学室
18	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
19	金	古文書講読会	講堂
20	土	祭囃子研究会	講堂
		天体観察会	屋上・科学室
21	日	◎ろばたばなし	展示室民家
		相模川の生い立ちを探る会	西桂町
27	土	地域史研究ゼミ	特別研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室

<参加者募集>

◎星を見る会「木星・金星の接近と秋の星」

日時：11月28日(金) 午後6時～7時30分
場所：博物館科学教室、屋上 / 参加：自由

○考古学入門講座

最新の考古学情報について講義します。
日時：11月8日(土)、29日(土)、午後2時～3時30分
場所：博物館講堂 / 対象：一般
講師・演題：8日 立花実氏(東海大学非常勤講師)
「塚越古墳の出現前夜」
29日 大村浩司氏(茅ヶ崎市教育委員会)
「下寺尾寺院の成立と終末」

参加：往復八ガキに希望日と住所電話等を記入して申込みください(11月5日必着)。

定員：80人(多数の時は抽選)。

○遺跡を歩く会

市内の遺跡を見学します。
日時：11月15日(土) 午前10時～午後3時(雨天時中止)
場所：真田・北金目地区
参加：往復八ガキに住所電話等を記入して申込みください(11月9日必着)。

定員：20人(多数の時は抽選)。

◎ろばたばなし

民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。
日時：11月16日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～
場所：展示室民家 / 参加：自由

◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会「世界の星空」

日時：11月23日(日) 午後3時30分～4時30分
場所：プラネタリウム
参加：自由

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制

<展示とプラネタリウム>

★プラネタリウム「11月の星空ナビ」

今月の天文現象の見どころを紹介します。
日時：11月1日(土) 午後2時
観覧料：100円(中学生以下無料)
(通常のプラネタリウム投影は毎週土、日曜午前11時、午後2時)

★プラネタリウム「フリートーク」

投影日：11月8日(土)～11月30日(日)迄の土・日曜の午前11時と午後2時
観覧料：100円(中学生以下無料)

★寄贈品コーナー「万田貝塚」

万田貝塚の縄文時代中期・後期の資料を展示します。
日時：11月1日(土)～11月30日(日)迄
場所：展示室1F寄贈品コーナー